

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 潟東ゆう学館(0256-86-2311)

年度	平成30年度		
施設名	新潟市潟東ゆう学館・新潟市潟東地区公民館	所管部・課	西蒲区役所地域総務課・教育委員会中央公民館
施設の設置目的	市民が集い、学び及び憩う施設として、市民の健康福祉の増進及び生涯学習の振興を図るため、新潟市潟東ゆう学館を設置する。社会教育法(第20条・第24条)の規定に基づき、住民のために実際に生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H30.6.25
歳入	2,764	正職員	2	修正日	
歳出	33,145	非常勤	2	評価日	R1.7.5

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標					H30結果
1	市民	公民館利用者の増加を図る	利用者数(人)	3,156人	2,780人	2,718人	2,749人以上	3,450人	概ねH28、29年度の平均以上を目標とする。	高齢者学級、青少年の週末体験事業	定期利用や高齢者学級、青少年の週末体験事業への参加があり目標を達成できた。	B:達成
2	市民	ゆう学館利用者の増加を図る	利用者数(人)	55,545人	56,384人	56,800人	56,243人以上	56,173人	H27,28,29年度の平均以上を目標とする。	福祉棟入浴施設	市内60歳以上の利用者数が減少し、目標を達成することができなかった。	C:未達成
3	市民	接客サービスにおける苦情をできる限り減らす	苦情件数(件)	6件	2件	8件	5件以下	1件	H27,28,29年度の平均を目標とする。		利用者へマナー等の注意喚起を館内放送等で行った。施設の不良箇所も可能な限り修繕し、目標を達成した。	B:達成
4	市民	市民からの要望、苦情へすばやく対応する	要望苦情対応までの日数(週)	7日	6日	1週間以内	1週間以内	2日			該当案件は1件で、所属内で解決策を情報共有した。	B:達成
5	財務	管理経費を削減する 消耗品費、燃料費、郵便料 経費の削減	管理経費増減率(%)	21%増	4%減	4%増	前年度実績額以下	20%増			管理経費の削減に努めたが、公民館の消耗品経費が増となり目標を達成することができなかった。	C:未達成
6	業務	他の機関、他団体との連携を積極的に図る	機関・団体との連携数(回)	6回	6回	6回	6回	6回		地域コミュニティ活性化支援事業・おまつり広場・運動会・文化祭・芸能祭・リレーマラソン大会	潟東地域コミュニティ協議会等と連携しコミュニティ活性化支援事業・おまつり広場・運動会等を実施した。	B:達成
7	業務	防災訓練を積極的に行う	防災訓練回数(回)	2回	2回	2回	2回	2回			消防計画に基づき消防訓練を2回実施した。	B:達成
8	業務	事故発生をできる限り防止する	事故発生回数(回)	0回	0回	1回	0回	0回			浴室で利用者が長湯等の理由で救急搬送は数件発生したが、施設の瑕疵による事故発生は無く目標	B:達成
9	人材	コンプライアンス研修を積極的に行う	コンプライアンス研修回数(回)	1回	1回	1回	1回	1回			年1回の研修を実施した。	B:達成
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することができます。 市民からの要望、苦情に迅速に対応することで利用者により良いサービスを提供できます。 経費をできる限り削減し、財務体質の強化を図ります。	公民館;定期利用団体の利用者(参加者)について、団体が利用しやすい環境を整え、活動内容の紹介を行うなどPRに努めます。 潟東ゆう学館の利用者数は、近隣に老人福祉センターがいくつかある中で、祝日に開館していること、開館時間が他施設より長いこと、固定入館者(定期券購入者)が多いこと、区福祉バスの停留所等の理由で現状維持のままで推移していくことと思われます。施設設備が経年劣化しており、今後修繕費用の増大が見込まれます。